

---

・・・本当にさっきこんな会話してきた。

・・・暴走したのを恥ずいけど貼る

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

・・・本当にさつまいんな会話してきた。

### 【著者】

Z5658M

### 【作者名】

・・・暴走したのを恥ずいけど點る

### 【あらすじ】

・・・ほんとにこんな会話してました。  
れつきですよ。

(前書き)

・・・ほとんどあります。一部記憶がありましたが・・・。

「ねえ、今、暇?」  
「ああ、うん。さうだけど……急に何、その口調?」  
「えと、あのね、じつは……」  
「じつは?」  
「今死にたいの。」  
「いやいやいや、それと今のあなたの口調が全く分かんないんだけ  
ど……」  
「えと、そのね……後で言つね。」  
「まあいいけど……。」  
「じゃあ私を止めて」  
「だめだめだめ、死ぬなんて。んで、何で死にたいの?」  
「あのね、親に全部ばれたの。」  
「ああ、成績悪いってことな」  
「そう、そんで親と対談して、マジ泣きされた」  
「ああ、だから?」  
「泣かれたら……何で私こんなことしてんだひつ~つて  
「え?」  
「だから、もう死ぬの。」  
「死んじやダメだつて!」  
「うん・・・でもや、」  
「おいおい!」  
「今年から自分のやりたいことをやひつとしてんだけだぞ。」  
「うん?」  
「親泣かせてまで何やつてんだろ?つて。」  
「でもさ・・・」  
「だつてさ、親泣かせる人なんて生きてる価値なんか無いって……」  
「。」

「違うから。」

「うそだ！」

「生きて欲しいだけだけど。」

「じゃああなたの都合なんか知らない。もう・・・ね？」

「おい！！！」

「じゃあ、私を思いつきに怒って

「え？」

「できる？」

「死ぬなアホ！！！」

「ありがと・・・」

「でさ、私のこと聞いてくれる？」

「うん」

「うしてまあ話してたわけですが・・・。

## (後書き)

・・・ちなみにつき、

女口調・うめ主

男口調：男友達（ここにうりしてゐるの書いた人じやない）

うう主はショックなことがあると女口調になる男子です。  
あと、電話で会話してたのですが・・・30分もしてた。  
B-Lじゃないですからね！――勘違いしないでください――――――！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5658m/>

---

・・・本当にさっきこんな会話してきた。

2010年10月11日02時42分発行